

# 参加者募集

詳細は裏面をご覧ください。



福井芸術・文化フォーラムでは福井出身の舞台演出家・相模友士郎氏を迎え福井に住む地域の人々と一緒に舞台作品を創作します。相模氏は70歳～95歳の舞台未経験者との共同作業による舞台作品を発表するなど既成の価値観にとられないユニークな舞台作品を創作してきた今注目の舞台演出家です。また、その活動は演劇やダンスだけでなく、映画やデザインなど多岐に渡っています。今回の作品には台本はありません。参加者の皆さんとの対話を中心としたワークショップを経て福井市文化会館での上演を目指します。舞台経験不問！！皆様のご参加お待ちしております。

「舞台」というとセリフが上手に話せたり、ダンスが踊れたりしなきゃいけないの？

と思えますが、僕は舞台においてその様な事はあまり重要だと考えていません。僕にとって「舞台」とは、舞台上でいま・ここに立つ人の「姿」に出会い、その人の「生の時間」に触れる芸術だと思っています。「わたし」が「わたし」として舞台上立つこと。この「わたし」について丁寧に時間をかけて考えてゆくことが舞台においてとても重要だと僕は考えています。

今回のワークショップでは、舞台上立つための基礎的な練習だけでなく、参加者それぞれが自己紹介のように、好きなものや体験談などを話し、自分自身のパーソナリティを他者と交換し合いながら作品創作を行ってゆこうと考えています。そしてそれは、参加者それぞれの多様な感性と出会いながら巡る、それぞれの「わたし」への旅のような創作になると思います。また、今回は僕のワークショップだけでなく、様々なアーティストをゲストに迎えたワークショップも予定しています。

演劇やダンス経験者だけでなく、作品創作の現場に立ち会ってみたいと考えている方、新しい事を始めたいと思っている方、僕自身が生まれ育った福井に住む様々な感性をもった方たちと出会える事を、今からとても楽しみにしています。みなさん、気楽に遊びに来てください。

相模友士郎

相模友士郎(さがみ・ゆうじろう)

→→→→→  
1982年生まれ、福井市出身。演出家・映像作家・デザイナー。2000年より映画制作を始め、国内だけではなくフランス・ドイツ・北京などで作品を発表。2004年より舞台作品の創作を開始し、大学在学中に発表した映画「穴」、演劇作品「SM」が共に大学卒業制作で最優秀賞に選ばれた。2009年には伊丹市の70歳以上の地域住民との共同作業による舞台「DRAMATHOLOGY/ドラマソロジー」を伊丹市アイホールにて上演。同作品は翌年、日本最大の国際舞台芸術フェスティバル、フェスティバル/トーキョーに正式招聘され再演される。その他の作品に「中平卓馬/見続ける涯に火が…」(2011年)「先制のイメージ」(2012年)「天使論」(2012年)など。ユリイカ2013年1月号「特集 この小劇場を観よ！」この劇団がすごい2013にも選ばれている。http://www.sagami-endo.com/



福井に住む人々と気鋭のアーティストによる無舞台作品  
主催：NPO法人 福井芸術・文化フォーラム